



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



令和3年7月21日
国土交通省中部地方整備局
紀勢国道事務所

くまのおわせ

国道42号 熊野尾鷲道路(Ⅱ期) 全線開通!

おわせきた

おわせみなみ

尾鷲北IC ~ 尾鷲南IC

令和3年8月29日(日)

15:00に開通します!

~ 防災・減災・国土強靱化に向け

高規格道路のミッシングリンクがつながります ~

※開通式典などの詳細は、決まり次第、別途お知らせします。

<開通により期待されるストック効果※>

○災害に強い道路機能の確保

直轄道路のダブルネットワーク化により、災害時における安全性・信頼性を確保!

○救急医療活動の支援

高次医療施設への搬送時間の短縮や、安定した搬送の実現による救急医療活動を支援!

○地域活性化の支援

世界遺産「熊野古道」をはじめとした魅力的な観光資源を活用した更なる地域活性化を支援!

※ストック効果(国土交通省HPより)

整備された社会資本が機能することによって、整備直後から継続的に中長期にわたり得られる効果

(例:安全・安心効果、生活の質の向上効果、生産性向上効果)

1. 配布先:三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、尾鷲記者クラブ、熊野市政記者会

2. 問合せ先:国土交通省 中部地方整備局 紀勢国道事務所

副所長 池田 泰幸、計画課長 大鷲 浩己

TEL 0598-52-5365

E-mail: cbr-kisei@mlit.go.jp

(URL <https://www.cbr.mlit.go.jp/kisei/>)

道路の異状を発見したら...道路緊急ダイヤル #9910 (通話料無料・24時間受付)

- 国道42号熊野尾鷲道路(Ⅱ期)は、近畿自動車道紀勢線の一部として、南海トラフ巨大地震時における広域的防災に資する高規格道路です。
- 並行する国道42号は、南海トラフ巨大地震等の大規模地震時において津波浸水想定区域を通過しており、アクセス等の課題があります。本事業は、高規格道路のミッシングリンクの解消および、直轄道路とのダブルネットワーク化による道路ネットワークの機能強化を目的に整備を進めています。

〈位置図〉



〈計画諸元〉

路線名	国道42号 熊野尾鷲道路(Ⅱ期)
区間	起) 三重県尾鷲市坂場西町(尾鷲北IC) 終) 三重県尾鷲市南浦(尾鷲南IC)
延長	5.4km(2車線)

〈平面図〉



改良・付属物工事が進む小原野地区



改良・付属物工事が進む尾鷲南地区

開通により期待される効果①

＜災害に強い道路機能の確保＞

- 並行する国道42号は南海トラフ巨大地震による津波浸水想定区域を通過しており、尾鷲市では2箇所の浸水が予測されています。
- 熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通により、津波浸水想定区域を回避するとともに、直轄道路のダブルネットワーク化により、災害時における安全性・信頼性が確保されます。

○津波による国道42号の浸水想定箇所

凡 例	
	津波による浸水想定箇所
	今回開通区間 熊野尾鷲道路(Ⅱ期)
	事業中区間 熊野道路・紀宝熊野道路
	高規格幹線道路
	国道42号
	東紀州地域 (紀北町、尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町)

熊野尾鷲道路(Ⅱ期)
令和3年8月29日(日)
15:00 開通

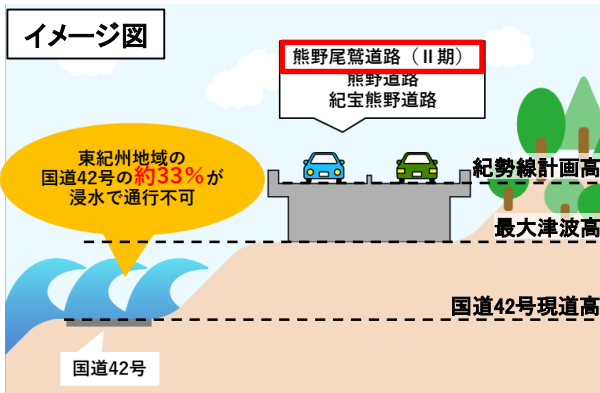


津波で浸水しても、熊野尾鷲道路(Ⅱ期)により、救援・救助活動を行う人員や緊急物資の迅速・円滑な輸送が可能となる。



[尾鷲市防災担当者]

イメージ図



○津波による国道42号の浸水想定区域(尾鷲市)



令和3年8月29日(日)
15時00分 開通

整備前は、国道42号が津波浸水想定区域を通過

津波浸水想定区域を回避

- : 津波浸水想定区域
- : 津波による国道42号の浸水想定箇所
- : 国道42号
- : 開通済 事業中
- : 高規格幹線道路

開通により期待される効果②

別紙③

＜救急医療活動の支援＞

- 東紀州地域は、2つの第2次医療施設が連携・分担して地域医療を担っている状況です。
- 紀南病院から伊勢赤十字病院への転院搬送時間は、紀勢自動車道等の開通により短縮しており、ミッシングリンクとなっている熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通により、更に5分短縮し、開通済み区間を含め約24分の短縮が見込まれます。
- 熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通に伴い、信号交差点が連続する市街地を迂回することで搬送時の揺れが軽減することから、救急医療活動を支援することが期待されます。



整備前



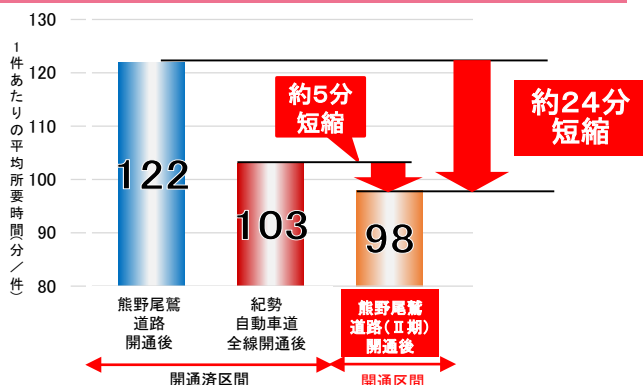
アップダウンや信号が連続する尾鷲市内の国道42号

整備後



安定した走行が可能な高速道路

紀南病院から伊勢赤十字病院への転院搬送時間の変化



紀南病院から第3次救急医療施設への転院に際して、国道42号を通行していますが、急カーブや急勾配区間が多く、沿道出入り車両も多いなど安全面に不安があります。熊野尾鷲道路(Ⅱ期)などが整備された際は、安全面の向上が期待されます。



[熊野市消防本部の声]

※開通済区間は、熊野市消防本部提供資料の実績値により作成
※事業中区間開通後は、平成27年度全国道路・街路交通情勢調査結果及び設計速度より算出

開通により期待される効果③

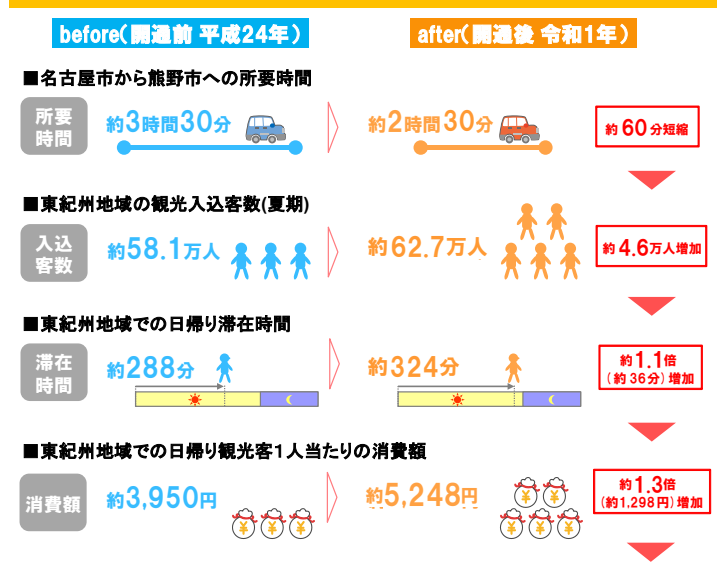
＜地域活性化の支援＞

- 高速ネットワークの延長とともに、東紀州地域の観光入込客数が増加傾向。平成27年以降は、5年連続200万人を突破。
- また都市部からの所要時間の短縮により、日帰り滞在時間・日帰り観光客1人当たりの消費額も増加し、夏期の日帰り観光客による消費額は約9億円増加。
- 熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通により、更なる地域の観光資源の活用が期待されます。

◆ 高速ネットワークの整備による地域への影響



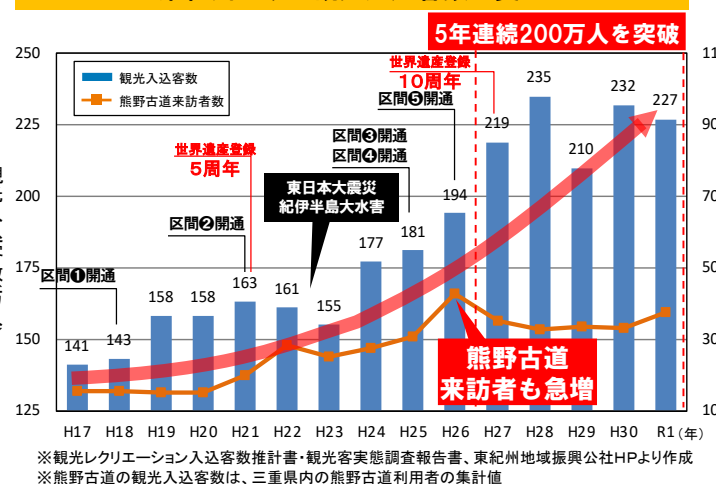
東紀州地域における高速ネットワーク整備による変化



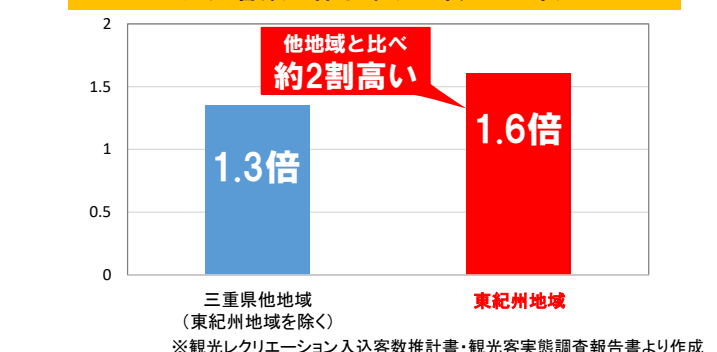
夏期の日帰り観光客による消費額が開通前に比べて約9億円増加

※所要時間は、道路交通センサス(開通前:H22、開通後:H27)より作成
 ※入込客数、滞在時間は、観光レクリエーション入込客数推計書・観光客実態調査報告書より作成
 ※消費額は夏期(7月～9月)の日帰り観光客1人当たりの消費額に入込客数・滞在種別を乗じて算出

東紀州地域の観光入込客数の変化



入込客数の伸び率(R1年/H17年)



※観光レクリエーション入込客数推計書・観光客実態調査報告書より作成